

4. キリシト教

4. チグリス川とユーフラテス川という二つの大河の恵みにより農業が発達し、収穫物の管理や記録の必要性が生じたため。

4. 亀の甲羅などに占いの結果を記したもので、現在の漢字の起源となった。

4. 遣唐使が派遣されたことで、当時の唐にシルクロードを通じて流入していた国際色豊かな文化や宝物が日本に持ち帰られた。

4. エルサレムを恒久的に奪還するという当初の目的は達成できなかったが、イスラム世界との接触を通じて東西の文化や経済の交流が活発になった。

4. 広大な領土を統一するために、王の権力を示す大型の建築物を建てる必要があったから。

4. 独立宣言

4. 国王が神の化身として崇拝され、巨大な建造物や太陽暦が作られた。

4. 民主政

4. 植民地時代の支配国が、現地の合意を得ることなく地図上で便宜的に引いた境界線に基づいている。

4. イ → ウ → ア → エ

4. これらは粘土板と呼ばれ、文字はメソポタミアとの交易記録を記した楔形文字である。

答え合わせ・解説

問1	答え 2 イスラム教	ムハンマドは7世紀初めに唯一神アッラーの啓示を受けたとして、アラビア半島のメッカでイスラム教を開きました。この時期の日本は飛鳥時代にあたり、聖徳太子（厩戸王）が隋（中国）へ小野妹子を派遣して大陸の制度を学ばせ、中央集権国家の確立を目指していた時期と重なります。
問2	答え 4 チグリス川とユーフラテス川という二つの大河の恵みにより農業が発達し、収穫物の管理や記録の必要性が生じたため。	農業の発達により集団生活が大規模化すると、神殿での貢納品の管理や商業取引の記録が必要になりました。そこで身近にあった粘土を利用して楔形文字が刻まれ、農業に不可欠な時期の把握のために暦が発達しました。ナイル川の氾濫はエジプト文明、計画的な都市構造はインダス文明、占いによる記録は中国文明の文脈です。
問3	答え 4 亀の甲羅などに占いの結果を記したもので、現在の漢字の起源となった。	甲骨文字は、紀元前1600年ごろの殷（商）の遺跡から発見された文字です。主に占いという宗教的な儀式の記録のために用いられましたが、その形や構造がのちの時代の漢字へと直接つながっている点が大きな歴史的意義を持っています。他の選択肢にある楔形文字（メソポタミア）やヒエログリフ（エジプト）とは成立過程や地域が異なります。
問4	答え 4 遣唐使が派遣されたことで、当時の唐にシルクロードを通じて流入していた国際色豊かな文化や宝物が日本に持ち帰られた。	奈良時代、日本は唐の進んだ律令制度や文化を学ぶために遣唐使を派遣しました。当時の唐の都である長安は、シルクロードを通じて世界各地から人や物が集まる国際都市でした。そこで育まれた国際的な文化（唐文化）が、遣唐使によって日本に直接もたらされたため、正倉院に代表されるような西方の香り漂う工芸品が日本に残ることとなりました。他の選択肢にある「倭の五王」は古墳時代、「勘合貿易」は室町時代、「白村江の戦い」は日本が敗北した出来事であり、時代背景や事実関係が異なります。
問5	答え 4 エルサレムを恒久的に奪還するという当初の目的は達成できなかったが、イスラム世界との接触を通じて東西の文化や経済の交流が活発になった。	十字軍は宗教的な情熱から始まった軍事遠征でしたが、軍事的な成功は一時的なものにとどまり、最終的にエルサレムを維持することはできませんでした。しかし、この遠征によってヨーロッパ人はイスラム世界の高度な科学や学問、文化に触れることとなり、地中海を通じた香辛料などの東西交易が盛んになるなど、後のヨーロッパの発展に大きな影響を与えました。
問6	答え 3 ナイル川が定期的に増水するため、農作業の時期や土地の再測定が必要だったから。	ナイル川は毎年決まった時期に増水するため、その時期を正確に知るための太陽暦が作られました。また、増水によって農地の境界線が消えてしまうことから、土地を正しく測り直すための測量技術が発達しました。
問7	答え 2 人権宣言	フランス革命の中で国民議会によって採択されたこの宣言は、封建的な身分制度を否定し、自由・平等、主権在民、私有財産の不可侵など、近代市民社会の原理を確立しました。アメリカの独立宣言（1776年）やイギリスの権利の章典（1689年）としばしば比較されますが、フランス革命という背景と、特に「主権が国民にある」ことを強く打ち出した点が特徴です。
問8	答え 1 成年の男性市民による直接民主政が行われていたが、労働などは多くの奴隷が担っていた。	アテネでは、ポリス（都市国家）の市民権を持つ成年の男性全員が直接話し合いに参加する政治が行われていた。市民は戦争や政治に参加する義務と権利を持っていたが、その生活や経済活動は多くの奴隷による労働力によって支えられていた。他の選択肢の太陽暦は古代エジプト、カトリック教会の影響は中世ヨーロッパ、男女平等の選挙権は現代の民主政治の特徴である。
問9	答え 4 民主政	アテネでは、成人男性市民が民会などの場に参加し、自分たちの手で政治のあり方を決定していました。これは「民主政」の始まりとされ、広大な領土を王が支配したエジプトやメソポタミアの文明とは異なる、ポリス独自の大きな特徴です。
問10	答え 4 植民地時代の支配国が、現地の合意を得ることなく地図上で便宜的に引いた境界線に基づいている。	アフリカの国境線の多くは、かつての植民地支配時代にヨーロッパの列強諸国が引いた境界線をそのまま引き継いでいます。これを「数理的境界」とも呼びます。現地の民族分布や歴史的経緯を無視して一方的に境界が定められたため、本来は一つのまとまりであった民族が複数の国に分断されるといった事態を招きました。これが現代においても、特定の民族が住む地域に埋蔵されるレアメタルなどの資源争奪戦と結びつき、深刻な対立を引き起こす背景となっています。
問11	答え 1 ア → イ → ウ → エ	アの渡来人と須恵器は古墳時代、イの正倉院と天平文化は奈良時代、ウの勘合貿易は室町時代、エの朝鮮侵略と陶工は安土桃山時代の出来事です。したがって、年代の古い順に並べるとア（古墳時代）→ イ（奈良時代）→ ウ（室町時代）→ エ（安土桃山時代）となります。
問12	答え 2 これらは印章と呼ばれ、文字は現在も解読されていない。	インダス文明の遺跡からは、滑石（かっせき）で作られた四角い印章が多数発見されています。そこには一角獣や牛、象などの動物の姿とともに独自の文字が刻まれており、荷物の封印などに使用されたと推測されています。他の古代文字が解読されていく中で、この文字は解読が進んでいないため、文明の政治体制や信仰の詳細は謎に包まれています。